

熊本地震に際し、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。
皆さまのご健康と一日も早い復興をお祈り申し上げます。



熊本大学工学部 まちなか工房 第131回 11月のまちづくり学習会



入場
無料

私たちの「熊本の復興まちづくり」

工学部社会環境工学科3年生担当「社会基盤計画」では、13班のグループが昨年度に引き続き「熊本市の復興まちづくり提案」を考えました。11月の学習会は学生からその成果を発表させていただきます。たくさんの方のご参加とご意見・アドバイスをお待ちしています。

登壇者 熊本大学工学部社会環境工学科3年生と
「社会基盤計画」担当教員：田中尚人・星野裕司先生

震災ごみ、避難所、復興まちづくり、観光復興、インフラ整備、液状化対策など多様な提案がなされています。今回は以下の優秀な提案6組が発表します。

- | | |
|--|-----------------|
| 2班 まもりンピック in くまシェル | 4班 建軍~もう一度あの頃へ~ |
| 6班 かられんコミュニティ | 8班 キヨマサの動く城 |
| 11班 あの日出たゴミの行方を僕たちはまだ知らない~災害ゴミから学ぶこと~ | |
| 12班 熊本地震のジレンマを形にする~クロスロードがつくる機会と未来づくり~ | |

日時 2017年11月16日(木)
18:30~20:00

場所 まちなか工房
熊本市中央区南坪井町1-5
上通並木坂サンコスメディオビル2階

■まちづくり学習会について

まちなか工房では月に一度、中心市街地関係者や市民を対象に『まちづくり学習会』を開催しています。県内外から専門家や実務経験者を招いて講演を開き、中心市街地活性化策についてさまざまな意見交換をしています。学習会終了後には、講師の方を囲みワンコイン懇親会も行っています。まちづくり学習会の御案内をe-mailまたはFAXにて差し上げますので、御希望の方はまちなか工房まで。



第130回まちづくり学習会の様子

■過去の学習会

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------------|
| 130回 金沢大学「学都シンポジウム」の報告 | 増山晃太 (まちなか工房 研究員) |
| 129回 地域商社が創る地域ブランドと熊本の未来 | 有元隆氏 (株式会社KASSE JAPAN 代表取締役社長) |
| 128回 これからの観光に必要なコト | 外山由恵氏 (株式会社くまもとDMC) 常務取締役 CMO |
| 127回 大学とまちづくり・女子とまちづくり | 前田芳男氏 (岡山大学地域総合研究センター副センター長) |
| 126回 「このまちの好きなところは？」まちなかの魅力向上を考えるWS | 松永哲典氏, 安田征司氏, 松平武士氏, 土井章平氏 |

共催: 文部科学省 大学間連携共同教育推進事業
「減災型地域社会のリーダー養成プログラム」

お問い合わせ
まちなか工房 下田・岡村
e-mail: machi-kobo@cotton.ocn.ne.jp
tel/fax: 096-326-9502